

2 プロセス

中間評価においても、住民からの意見をできるだけ計画に取り入れることができるよう、関係団体や各保健事業の参加者、保健推進員の協力によりアンケート調査「とうべつ健康プラン21中間評価に関するアンケート」を行いました。

また、健康づくりに関する職員や関係機関、団体へはヒアリングを行い、課題の共有や実施事業の確認等を行いました。その内容を基に、策定委員会を実施し、本改訂版を作成しています。

健康づくりの柱は、とうべつ健康プラン21中間評価に関するアンケート及び関係団体ヒアリングをもとに策定委員会で協議した結果、引き続き「身体活動・運動」「栄養・食生活」「こころの健康」「歯の健康」の4つを柱とし、それに国及び北海道の健康づくり計画として追加されたメタボリックシンドローム※2に関する4つの指標及びこころの健康に関する1つの指標、歯の健康に関する1つの指標を加えました。

○追加の指標

指標	領域
メタボリックシンドロームの概念を知っている人の割合	栄養・食生活
メタボリックシンドロームの人の割合	栄養・食生活
メタボリックシンドローム予備群の人の割合	栄養・食生活
特定健康診査の受診率	栄養・食生活
ボランティア登録人数	こころの健康
フッ化物洗口を実施する施設数	歯の健康

※2: 『メタボリックシンドローム』とは、内臓脂肪型肥満に加え、脂質異常、高血糖、血圧高値のうち2つ以上をあわせもった状態で、虚血性心疾患(主に心筋梗塞)や脳血管疾患(主に脳梗塞)などさまざまな病気を引き起こすリスクが高くなります。